

『花巻市職員が現地を視察』

花巻市
岩手河川国道事務所

- 開催日：平成26年8月8日（金）14:20～15:40
- 開催場所：東和IC ～ 宮守IC ～ 遠野IC
- 参加者：花巻市建設部職員23名

花巻市建設部職員が、東北横断自動車道釜石秋田線【遠野～宮守】の進捗状況の把握と施工技術等の習得を目的として、現地を視察しました。

当日はあいにくの空模様でしたが実際にバスから降りて、鈴木花巻国道出張所長の説明を受けながら現地を視察しました。

【宮守～東和】間（L=23.7km）は、平成24年11月24日に開通したのち、整備効果として順調に交通量が伸びていることや【遠野～宮守】間（L=9.0km）は平成27年度の開通を目指しており、参加者はその進捗状況や施工技術等を質疑応答を交えながら視察を行いました。

◆ 現場見学会の様子



鳴沢川橋



鳴沢川橋

★整備効果★

◆交通量の推移(平日)は、

開通1ヶ月後(H24. 12)：約6千2百台/24h

開通1年後(H25. 11)：約7千5百台/24h(開通1ヶ月後に比べ、約2割増)

開通1年半後(H26. 5)：約8千3百台/24h(開通1ヶ月後に比べ、約3割増)

交通量の増加を確認できた。

◆救急搬送(釜石地域から盛岡市方面)は、

従来は、国道396号利用していましたが、開通後6ヶ月で東北横断自動車道釜石秋田線利用が8割！
搬送時間の短縮とともに患者の負担も軽減！